



フライト情報表示システム

Airline	Flight No.	Destination	Time	Status	Gate
S AIR	A5647	DAYTON	10:46	BOARDING	201
S AIR	A5760	SINGAPORE	10:50	BOARDING	303
S AIR	A9685	SHANGHAI	11:00	LAST CALL	132
S AIR	A7903	TOKYO	13:00	CHECK-IN	108
S AIR	A9045	HONG KONG	14:00	CHECK-IN	302
S AIR	A5890	SYDNEY	15:30	CHECK-IN	102
S AIR	A5368	BANGALORE	12:20	ON TIME	201
S AIR	A9033	LAX	12:46	ON TIME	241
S AIR	A5689	ONTARIO	14:46	ON TIME	200
S AIR	A5845	AMS	13:45	CHECK-IN	201
S AIR	A5647	DAYTON	10:46	BOARDING	201

Scalaのフライト情報表示システム（FIDS）は、多言語対応型の包括的な配信システムです。リアルタイムで乗客や空港職員にフライト関連情報を多言語で配信・表示します。

主要なシステムの統合や効果的にアプリケーションを組み合わせることで、空港はフライト情報表示システム（FIDS）の活用が可能になります。シームレスな旅客体験を実現し、業務効率を高めることができます。

主な機能

- ・フライト関連情報を正確にリアルタイムで表示
- ・フライトスケジュール、手荷物受取、搭乗状況の更新の自動化
- ・気象情報、セキュリティチェック情報、インフォテインメント情報の提供
- ・避難誘導から警報まで、緊急事態を素早く伝達
- ・様々な空港システム（空港オペレーションのための総合データベース（AODB）、旅客動線管理、空港内放送システムを含む）と容易に接続が可能

主な特長

旅客体験の向上

旅客に必要な情報をリアルタイムに提供します。

一元管理

空港内の全スクリーンのコンテンツを画面上で容易に監視及び更新をすることができます。

役割ベースのユーザー管理

情報セキュリティの確保と従業員の自立を促し効率化を実現します。

容易な統合

融通性の高いAPIで、ローカルまたは外部データソースとの統合が可能です。

安定と信頼

堅牢なシステムによる24時間365日の安定性と信頼性を実現

報告書作成

常に最新のフライト状況を把握しダイレクトに反映させることができます。